

NEXWAY

2011年5月25日

報道関係各位

株式会社ネクスウェイ

**ネクスウェイとドリーム・アーツ、
多店舗運営支援クラウドサービス『店舗 matic』にメール投稿機能を追加
店舗への情報共有のさらなる一元化で、各種施策の徹底とスピードアップを支援**

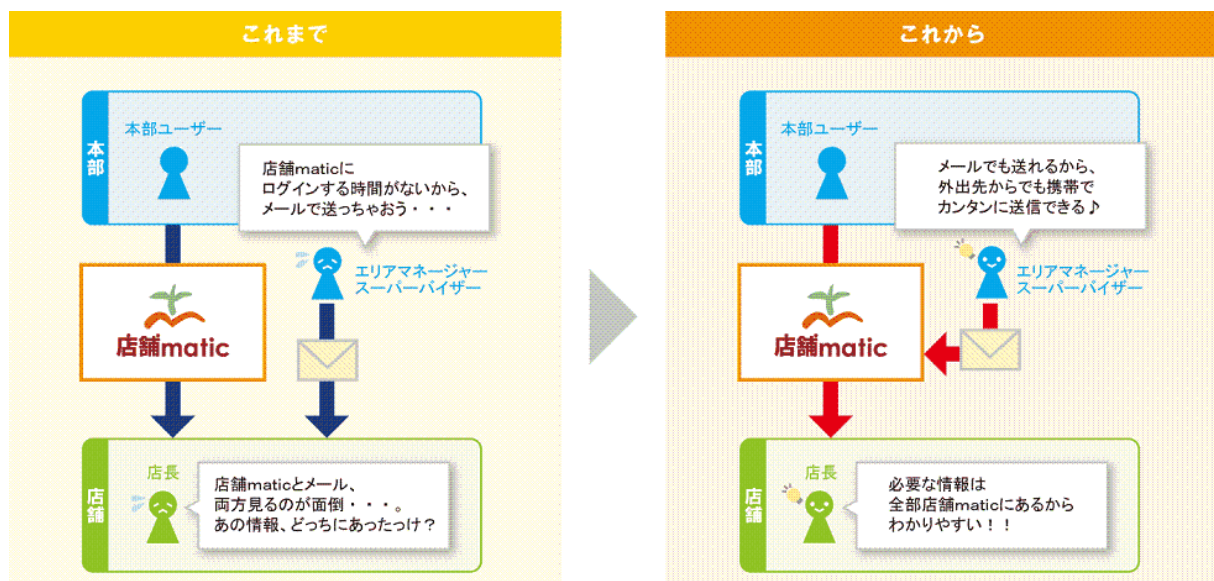
ITホールディングスグループの株式会社ネクスウェイ（本社：東京都港区、代表取締役社長：富加見順、以下ネクスウェイ）および株式会社ドリーム・アーツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：山本孝昭）は、本日、多店舗運営支援クラウドサービス『店舗 matic(テンポマティック)』の最新版を発表します。最新版では「メール投稿機能」を追加し、エリアマネージャーやスーパーバイザーといった、外出が多い本部ユーザーからの業務指示や、基幹システムからのデータを容易に『店舗 matic』に表示することを可能にし、チェーンストアにおける本部店舗間コミュニケーションをさらに強力にサポートいたします。『店舗 matic』の最新版は、2011年5月25日より提供を開始します。

■ 移動中の空き時間を有効活用、店舗への業務指示がよりスピーディーに

『店舗 matic』は、従来より「多店舗展開する小売業・飲食業における、本部店舗間のコミュニケーションを改善し、“業務指示が確実に伝わる” “業務がより徹底して行われる”ことを通じて、業績向上に寄与すること」が高く評価されています。

今回、本部と店舗の橋渡し役であるエリアマネージャーやスーパーバイザーの方や、外出中の本部スタッフの方が、パソコンが使えない外出先からでも、また移動中の空き時間にも、携帯などから『店舗 matic』を通じて業務指示を行えるような「メール投稿機能」を追加しました。

これにより、場所や時間を選ばずに業務指示を伝えることができるようになり、ますますタイムリーなコミュニケーションが行えるようになります。

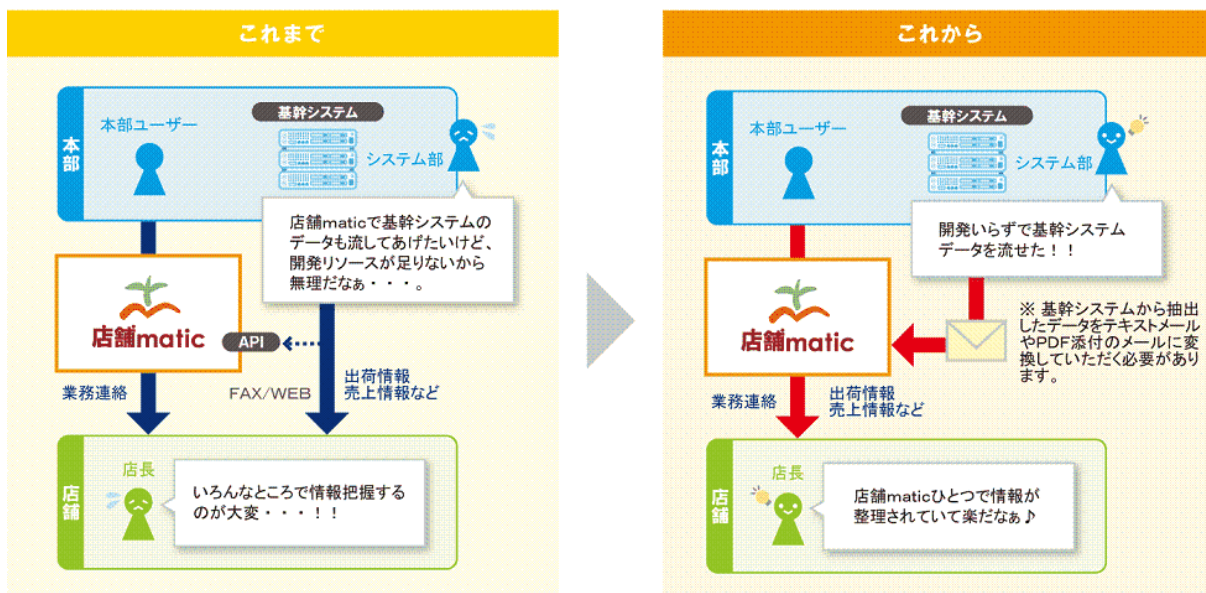


■ 基幹システムから各種データを簡単に『店舗matic』へ表示

『店舗matic』へのメールでの投稿が可能になったことを受け、『店舗matic』と基幹システムのデータ連携も簡単に行っていただくことが可能になりました。

基幹システムで管理している全店舗の売上データなどを、本部から店舗に対して『店舗matic』上でタイムリーに情報共有し、店舗間の競争意識を向上させ売上アップにつなげたい、というご要望を多くいただいております。これまでも提供している API(※1)を通して、基幹システムから抽出した売上データや納品情報などを『店舗matic』に表示させることが可能でしたが、そのためには基幹システムから API に繋ぐ開発をお客さま自身で行っていただく必要があり、社内の開発リソース不足から連携を諦めているお客様もいらっしゃいました。

今後は、基幹システムから抽出したデータをテキストや PDF 添付でメール発信する環境をご用意いただければ、特別な開発なしに基幹システムの各種データを表示させることが可能となります。これにより、『店舗matic』による「店舗への情報の一本化」がさらに進み、各種施策の徹底とスピードアップの実現を支援します。



『店舗matic』の詳細はこちら : 4103.jp

■ サービスの提供形態と価格について

『店舗matic』は、ドリーム・アーツがシステムの開発と運用を行い、ネクスウェイがサービスの提供・販売を担当しています。サービスの利用にあたっての初期費用は無料です(オプションサービス無しの場合)。月額サービス利用料は、店舗数により異なり、500店舗の場合は1店舗あたり4,000円(税込)です。今回の新機能の追加によるサービス利用料の変更はなく、この機能の利用に伴う追加料金も発生しません。

※ 1 Web API : Web 上にあるサービスをプログラムから利用するための API。API とは OS などのソフトウェアが自身の機能の一部を他のプログラムで利用できるように公開している関数や手続きの集まりのこと。“application programming interface” の略。

『店舗 matic』は、流通・小売業、飲食業をはじめとした多店舗チェーンビジネスにおける、本部と店舗間のコミュニケーションの共有基盤を提供するクラウドサービスです。多店舗チェーンビジネスに最適化されたお知らせ機能、情報回収（回答フォーム作成、集計）機能、情報ポータル機能、商売カレンダー（スケジュール）機能、文書管理機能等により、本部と店舗間の情報共有とコミュニケーションの質を向上させ、現場スタッフの作業負担を大幅に軽減すると同時に、商売の全体像を把握した効果的・効率的なオペレーションを通じて、販売力、収益力の強化、魅力的な店舗作りなどの経営課題の解決を強力に支援します。現在、化粧品専門店、パソコン専門店、旅行代理店、生活雑貨専門店、ドラッグストア、スポーツ専門店、眼鏡専門店等でご導入いただいています。詳しくは、4103.jp をご覧ください。

株式会社ネクスウェイについて (<http://www.nexway.co.jp>)

ネクスウェイは、コミュニケーション・クラウド・カンパニーです。企業のコミュニケーションに必要なさまざまな機能・リソースをクラウド上に構築し、お客様が求める‘確かに伝わり、効果のあがる’コミュニケーションをデザインし、実現します。主なサービスは FNX サービス、店舗 matic、e-オンデマンド便サービス、WebLink、販促 Navigator for Salesforce、販促 Navigator for Seminar です。全サービスの利用契約数は約 27,000 契約(2011年3月31日現在)です。

株式会社ドリーム・アーツについて (<http://www.dreamarts.co.jp>)

ドリーム・アーツは、1996年12月に設立されたeビジネスを支える多様な最先端ソリューションを企画・開発・販売する独立系ソフトウェア&コンサルティング・プロバイダです。“現場からの協働革新”をコンセプトに、現場力の強化を支援する企業情報ポータル型グループウェア『INSUITE(R)』、新世代協業型業務支援システム『ひびき(R)』などのソフトウェア製品事業をはじめ、システム開発・コンサルティング事業など IT を基にした新しい価値を創造・提供することを通じて、社会の発展に貢献いたします。

※『店舗matic』は、株式会社ネクスウェイの登録商標です。

※その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

※記載した内容は本発表日現在のものです。

- 本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先
株式会社ネクスウェイ 企画部 広報担当 佐野
東京都港区虎ノ門 4-3-13 神谷町セントラルプレイス
電話:03-6388-1615(直通) e-mail:public_relations@nexway.co.jp
- サービスに関するお問合せ先
電話:0120-341890 e-mail:clp@nexway.co.jp
- 『店舗 matic』の詳細はこちら : 4103.jp